

阪急阪神ホールディングスグループの環境活動

E-ECO Vol.10

Everyday Everywhere いいエコで、いこう。

今回の取り組みを行っている団体 株式会社 阪急阪神ホテルズ



ホテル阪急インターナショナルや大阪新阪急ホテルで シーツ・タオル類の交換を不要とすると？

- ① 代わりにシャツを洗ってもらえる
- ② 布団乾燥機を貸してもらえる
- ③ 琵琶湖・淀川の水質保全に役立つ



ホテル 阪急インターナショナル

答 ③ 琵琶湖・淀川の水質保全に役立つ：連泊時にシーツ・タオルの交換を不要としたことにより節約できた洗濯代は、琵琶湖・淀川の水質保全のために寄付しています。

琵琶湖・淀川水質保全への協力

大阪新阪急ホテル、新阪急ホテルアネックス、ホテル阪急インターナショナル、千里阪急ホテルでは、連泊の際、お客様がシーツ・タオルの交換を不要とされた場合に、削減できたりネン類洗濯代から、公益財団法人琵琶湖・淀川水質保全機構に寄付を行う取組みを通じ、水使用量の削減と水質汚濁の軽減に貢献しています。



シーツ・タオルの交換不要を示すグリーンカード

LED照明

各ホテルでLED照明を積極的に採用。使用電力削減、地球温暖化防止に加え、長寿命のため取替えの頻度が少なく、廃棄物削減にも寄与します。



大阪新阪急ホテルのフロントロビー



大阪新阪急ホテルは今年創業50周年を迎えました。

食品廃棄物のリサイクル

第一ホテル東京では、生ゴミを100%堆肥化してリサイクル。大阪新阪急ホテルでも、生ゴミを養豚飼料として再利用し、廃棄物の削減と資源の有効利用を図っています。使用済み食用油も、各ホテルでリサイクル原料として再利用に努めています。六甲山ホテルで回収された使用済み食用油は、バイオディーゼル燃料にリサイクルされ、阪急バスで使われています。



第一ホテル東京（生ゴミを100%堆肥化）

阪急阪神ホールディングスグループ

詳しくは

阪急阪神 環境

検索